

むさしのヒューマン・  
ネットワークセンターだより



SOYOKAZE

Vol.45

2013年7月25日

# そよ風

## Contents

- トピックス【ポジティブ・アクション】……………①
- 「男女共同参画フォーラム」報告……………②③
- 講座開催報告(3月～6月)……………④
- 市民協議会活動報告……………⑤
- 新着図書紹介・各種利用案内……………⑥



トピックス

## ポジティブ・アクション

世界の女性国会議員比率が2割を超えたことが列国議会同盟（IPU）注）の2012年調査報告でわかりました（平均20.3%）。しかし日本の女性国会議員比率は、昨年12月の総選挙の結果、衆議院の女性議員がそれまでの10.9%から7.9%になり、これは190カ国中163位と世界最低レベルとなっています。

IPUによると、ポジティブ・アクション（積極的改善措置）である「クオータ制」で、政党が候補者の一定割合を女性にした国では、女性議員比率の伸びが大きかったとのことです。

ポジティブ・アクションとは「社会的・構造的な差別によって不利益を被っている者に対し、一定の範囲で特別な機会を提供することによって、実質的な機会均等を実現することを目的として講じる暫定的な措置」のことをいいます。日本でも、内閣府が2020年までに指導的地位に女性が占める割合を、少なくとも30%にすることを「202030」として目標に掲げ、その推進を提唱しています。

一方で、ポジティブ・アクションが「女性のみ」または「女性優遇」の取組みになり、男女雇用機会均等法違反になるのではと心配する声も聞かれます。しかし均等法では、性別を理由として差別的取扱いをすることを原則禁止していますが、性別による事実上の格差を解消する目的で「女性のみを対象にした取組み」や「女性を有利に取り扱う取組み」を行うことについては、法に違反しないと明記しています。

注）列国議会同盟（IPU）：世界各国の議会による国際的な組織のこと

# 男女共同参画フォーラム

わたしらしく暮らす 働く そしてはじまる...

## を実施しました

毎年6月23日から29日までの1週間は「男女共同参画週間」となっています。これは国が「男女共同参画社会基本法」の公布・施行日である平成11年（1999年）6月23日を踏まえて行っているものです。

武蔵野市でも、今年初めて市民や団体に構成する実行委員会を組織して、この週間にあわせて「男女共同参画フォーラム」を開催しました。

平成25年度  
「男女共同参画週間」  
キャッチフレーズ  
「紅一点じゃ、足りない。」

### 記念講演会

#### 「わたしらしく暮らす・働く -子育て・就活・キャリア-」

もっと柔軟に働ける社会にしたい...それには、私たちはどうすればよいのか。自らのご経験を踏まえたお話でした。

- ◆日時：6月29日(土) 14:00-
- ◆会場：スイングレインボーサロン
- ◆講師：麓 幸子さん(日経ウーマン発行人)



#### 『まなこ』ちょこっとトーク 「社会とかわかる最初の一步を 見つけませんか」

『まなこ』編集委員の新・旧メンバー・サポーターが集まり、話し合いました。

- ◆日時：6月28日(金)  
14:30-16:00
- ◆会場：武蔵野プレイスギャラリー

\*『まなこ』は武蔵野市の男女共同参画情報誌です。

#### 「『メディアの中の男女』と批判的につき合うために -メディアリテラシー論の観点から-」

メディア情報は「編集」されて送られているが、私たちはその構成プロセスを意識することが少ないことに着目することが大切とのことでした。非常にわかりやすい明快な講義でした。

- ◆日時：6月28日(金) 18:30-
- ◆会場：武蔵野プレイスフォーラム



講師の見城武秀さん

### 報告会

#### 「ルーマニアと日本-男女平等の違い-」

武蔵野市の友好都市ルーマニアのブラショフ市在住の男性をまじえて、男女平等について貴重なお話を聞くことができる機会となりました。

- ◆日時：6月24日(月) 14:00-16:00
- ◆会場：武蔵野プレイスフォーラム
- ◆シンポジスト：ルスクツァ・ティベリウさん/山田エリーザさん/樋口ステファナさん
- ◆企画運営団体：武蔵野ブラショフ女性問題研究会

#### ドキュメンタリー映画「her stories」上映と根来祐監督トーク

祖母・母・私の生き方を活写した映画を鑑賞後、楽しいトークもたっぷり...。全3回盛況のうちに終了しました。

- ◆日時：6月23日(日)
  - \*第1回 13:00 ゲスト...田中 和子さん(国際基督教大学教授)
  - \*第2回 15:30 ゲスト...浜野 佐知さん(映画監督)
  - \*第3回 19:00 ゲスト...千田 有紀さん(武蔵大学教授)
- ◆会場：武蔵野プレイスフォーラム
- ◆企画運営団体：共同参画むさしの



監督の根来祐さん

## 座談会

### 「育児休業をとってみたら-父として子どもの成長をみつめたい-」

- ◆日時：6月23日(日) 11:00-12:30
- ◆会場：武蔵野プレイスギャラリー
- ◆お話：宮本 亮平さん・名取 謙さん

#### 参加者の感想から

実際に育児休業をとった男性の生の声が聞けて良かったです。

男性が育児休業を取ることのメリットをもっとも浸透させていくことが必要だと感じました。



【参加者が続々！38人も！】

育児休業を利用したい男性は30%以上注1)とされていますが、実際の取得率は2.63%注2)となっています。当日は、実際に育児休業を取得した男性2人に来ていただき、ご自身の体験や思いを語っていただきました。参加者の中には育児休業を取得したという男性も来られ積極的に体験を語っていただきました。フロアからも質問がたくさんあり活発な意見交換ができました。

注1) 株式会社ニッセイ基礎研究所「今後の仕事と家庭の両立支援に関する研究報告書」平成20年  
注2) 厚生労働省「雇用均等基本調査」平成23年度

## 武蔵野市女性史パネル展示・団体活動展示

- ◆日時・会場：  
\*6月22日(土) 12:00~29日(土) 17:00  
武蔵野プレイスギャラリー  
\*7月2日(火) 12:00~5日(金) 12:00  
市役所ロビー



【パネル展の様子】

### 参加団体

むさしの男女共同参画  
市民協議会

条例を  
考える会

無二の会

Musashino International Club  
(MIC)

ゆうすりー

ひまわりも  
コスモスも

むさしの  
スカーレット

武蔵野ブラショフ  
女性問題研究会

まなこ編集委員会  
(OG会)

西村会

## 毎年3月8日は「国際女性の日」

1904年3月8日に、アメリカ合衆国のニューヨークで女性労働者が参政権を要求してデモを行ったことがきっかけです。これを機に1910年、コペンハーゲンでの国際会議で「女性の政治的自由と平等のために闘う記念の日としよう」と提唱され、制定されました。

この日を記念して、当センターでもささやかなポスターを作ってエントランスに1週間ほど掲示しました。道行く人が足を止めて、ジッと展示の記事を読み込んでいる姿もみられました。

女性は、世界の全労働の3分の2を担い、世界の全収入の10分の1しか収入を得られず、富の所有となると100分の1にしかならないという、国連の報告があります。持てる能力を活かし、女性も仕事や政治の世界で活躍し、だれ一人をも犠牲や我慢を強いるような生き方をしないよう、日々努力していきたいものです。



【センター入り口に掲示した手作りポスター】



## 女と男のトレンド社会学Ⅵ 男も気になる容姿や外見～男らしさってなんだろう

- ◆日時：3月16日(土)13:30-
- ◆会場：むさしのヒューマン・ネットワークセンター会議室
- ◆講師：藤村 正之さん(上智大学教授)



これはむずかしいテーマです。いま「男らしさ」がゆらいでいるように思います。男女の力関係も変化していると思います。携帯電話のCMがそれを表している一例でしょう。現代女性の強さを象徴しており、犬の父親が男性の位置を表しています。経済力をつけた女性から期待されるのは、「地震・雷・火事・親父」に代表される従来型の無骨な男らしさではなく、「やさしさ」「ユーモア」「清潔」そして「(女性にとって)邪魔にならないこと」です。

しかも最近のNHK朝ドラでは、あくまで「女性を支える存在」としての男性イメージが主流になっています。時代によって好まれる男性の容姿も変化してきて、旧世代の代表としては長嶋茂雄や加山雄三など、胸毛が多くガッシリした人が好まれました。

中東地域では口ひげとハゲは大人の男の威厳を表していて、あごや鼻の下に植毛することもあるそうです。また、著名人・有名人であればその外見がたとえ美しくなくても認められます。

いまは「外見も大事な時代」ですが、「見た目でも人を判断してはいけない」と言われる反面、「服装の乱れは心の乱れ」「外見は内面を表す」という正反対のことも言われます。

生きるうえで私たちは外見への配慮は避けられませんが、それをふまえた上で「男らしさ」というよりも、「時代の感覚にふさわしい人」として他者との関係をつくるのが男性にも求められているのではないかと思います。

男らしさの条件としては「信念があり気配りのできる人」であり、それは女性にも当てはまることです。男女共同参画を進めるには社会制度的にはやることは多いですが、文化的にはユニセックスに向かっていくのではないかと、また、そのように変えてゆかないと日本も世界も社会制度が持たないところにきているのではないかと考えられます。

お話しのあとのワークショップでは、①あなたの考える「男らしい人」は誰ですか？②あなたが許容できる・できない男性の外見に関すること(服装・アクセサリ・整形手術など)は何ですか？について話し合いました。



## 女性のための自己表現トレーニング-思いを素直に伝えるには-

- ◆日時：6月6日～27日 毎週木曜日 10:00- 全4回
- ◆会場：むさしのヒューマン・ネットワークセンター会議室
- ◆講師：坂本 照子さん(ウイメンズ・サポート・オフィス 連)



人とうまくいかないと悩むのは、率直な物言いができていない、していないことが原因となっていることがあります。言いたいことを我慢したり、あいまいにしたり、あるいは言い過ぎたりすると、誤解が生じることもあります。今年も自分の気持ちや考えを素直に伝え、さわやかな関係で人とつながっていくための自己表現トレーニングの講座を実施しました。応募者が定員の倍を超え、受講を諦めた方もいました。

回を重ねるにつれ、参加者一同、イキイキした笑顔にあふれ、楽しく和やかに、そして時には辛口の意見も出たりして、自分の気持ちを確かめて言葉にしていく大切さを実感したようです。

### 〈カリキュラム〉

第1回	自己表現の基本-私も相手も大切に
第2回	はっきり断れず、つい承諾
第3回	嫌われたくない、イイ人でいたい
第4回	もう少し、夫とちゃんと話すには



### 参加者の感想から

ロールプレイを見て、とてもスムーズなやり取りができるものだなと思いました。ここまで深く掘り下げて考えることはなかったのが、新鮮でした。

日々子育てに追われ、なかなか自分を見つめるのは難しいですが、この講座をきっかけに自分の気持ちを確認する習慣をつけたいと思いました。



【そのときの気持ちは・・・。率直な意見が出て納得】

『第二次男女共同参画計画（平成21～25年度）進捗状況調査報告書』（平成23年度版）のP33に「男女共同参画基本条例（仮称）制定の検討」が明記されています。さらに「市民に男女共同参画の意識を浸透させ、施策推進の指針とするため、条例の制定についての検討組織を設置して」「条例の制定について検討する」とも書いてあり、平成24年にはその検討組織を「設置する」ともあります。

しかし、平成25年7月現在、具体的な動きは何も見られません。そのような中、「条例を考える会」は、ヨチヨチ歩きながらも3つの具体的活動に取り組みました。

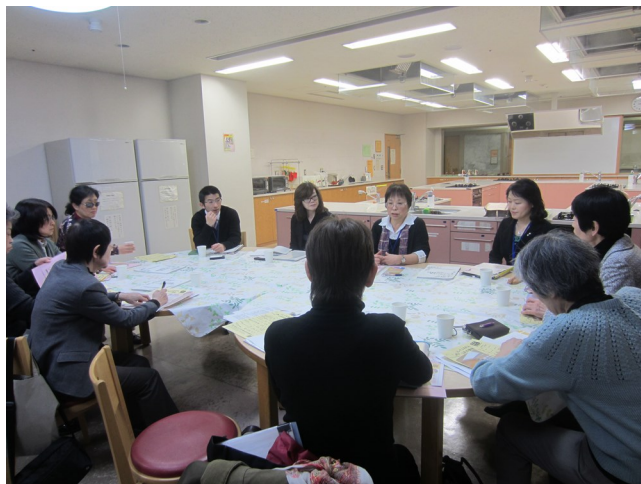
1つ目は、24年秋に実施の「男女共同参画に関する市民意識調査」に向け、新たに盛り込みたい質問項目を検討するため、平成20年の『武蔵野市男女共同参画に関する意識調査報告書』の内容を精査・検討したことです。冷房の効きがいまひとつの会議室にこもって、意見の交換を重ね、前回にはなかった「健康」や「条例」に関しての項目を追加し、世界の流れや国の動きを概観しながら、設問や選択肢を見直し、市に提出しました。その結果、条例については半数以上が「あるとよい」と回答していました。

2つ目は、昨年末、講師に内藤和美さん（お茶の水女子大学）をお呼びして勉強会を実施したことです。男女共同参画を推進するうえでの基礎的知識を、系統立ててじっくり学ぶためでした。そこでは「条例」「行動計画」「拠点施設」の3つが不可欠であること、条例は政策の根拠となり、またそれを保証するものであること、行動計画は条例という法規を併せもつことで実効をあげるもの、さらに拠点施設は施策を具現する場であると話されました。今年度もさらに続けて勉強会を予定しています。

3つ目は、3月に相模原市男女共同参画推進センター「ソレイユさがみ」の見学したことです。他市の条例を読んでいくうちで、相模原市が、教育の果たす意義や庁内のジェンダー主流化を市の役割として位置付けていることが特筆に値すると思ったからです。私たちも市民として勉強会を重ね、今まで培ってきたものを発酵させ、行政を動かす気概を持ちながら、さらに着実な歩みを進めたいと思いました。

【写真】

「ソレイユさがみ」の職員の方々から説明を受ける協議会メンバーの一行。矢つぎ早の質問にも丁寧に答えていただきました



むさしのヒューマン・ネットワークセンター運営協議会改め

**「むさしの男女共同参画市民協議会」  
に名称変更しました。**



4月27日(土)午前10時30分から、センター会議室で総会が行われました。24年度からセンターが市の直営になったことを受けて、「むさしのヒューマン・ネットワークセンター運営協議会」の名称を「むさしの男女共同参画市民協議会」へと変更したため、それにともなう規約の改正なども行いました。前年度の事業報告、会計報告などのほか、引き続き25年度も一部事業委託を受け、市と共に男女共同参画推進に向け、市民の力を発揮していく決意も確認されました。また、委員14名の選任も行われ、役員も決定しました。

**<平成25年度委員>**

会長：原 利子  
副会長：大島 登志子・栗原 毅  
伊藤 千鶴 木下 章子  
桑田 知子 砂川 直美  
高坂 祐里子 内藤 博子  
野崎 斐子 二子石 薫  
三上 かおり 峯岸 真理  
向井 一江

(敬称略)

## 新着図書紹介

むさしのヒューマン・ネットワークセンター所蔵図書の蔵書一覧が、ホームページ上でいつでも閲覧できます。お探しの本、以前から読みたかった本…見つかるかもしれません。どうぞ、ご利用ください。



書名	著者・編者	出版社	発行年
シンポジウム記録「慰安婦」問題の解決に向けて 開かれた議論のために	志水 紀代子	白澤社	2012
<3.11フクシマ>以後のフェミニズム 脱原発と新しい世界へ	新・フェミニズム批評の会	お茶の水書房	2012
NWEC実践研究 第3号<課題解決型学習>	国立女性教育会館	国立女性教育会館	2013
女友だち	木村 榮	フェミックス	2012
木嶋佳苗 危険な愛の奥義	高橋 ユキ	徳間書店	2012
希望の倫理 自立とつながりを求めて	岡野 治子	知泉書店	2012
くらしの豆知識 2013年版	国民生活センター	国民生活センター	2012
幸せな母娘関係を築く 女の子の育て方	川井 道子	すばる舎	2012
社会参画と女性のキャリア形成事例集	国立女性教育会館	国立女性教育会館	2013
女子の遺伝子	三砂 ちづる	亜紀書房	2013
よくわかる最新医学 女性のうつ病	野田 順子	主婦の友社	2013
女性白書2012	日本婦人団体連合会	ぼるぷ出版	2012
それでも、家族は続く カウンセリングの現場で考える	信田 さよ子	NTT出版	2012
派遣OLにパワーをもたらず30の鉄則	速水 ヨウ	幻冬舎ルネッサンス	2012
「働くこと」とジェンダー ビジネスの変容とキャリアの創造	金谷 千慧子	明石書店	2012
母親になるということ 新しい「私」の誕生	ダニエル・N/スターン	創元社	2012
母がしんどい	田房 永子	新人物往来社	2012
福祉社会の行方とジェンダー	杉本 喜代栄	勁草書房	2012
まだある！職場のセクハラ・パワハラ	和田 順子	新水社	2012
離婚するときの子どもはなし -引渡し、面会交流、養育費	馬場・澤田法律事務所	中央経済社	2011
歴史人口学からみた結婚・離婚・再婚	黒須 里美	麗澤大学出版会	2012



- ・図書貸出 3点まで、14日以内
- ・ビデオ貸出 2点まで、7日以内
- ・DVD センター内設置のプレイヤーまたは専用PCで再生、視聴できます。貸し出しはしません。

### 女性の悩みごと相談

-ひとりで悩まずに、まずは相談を-

- 女性総合相談…50分まで面談または電話・予約制  
第2木曜日(10:00～、11:00～)  
第4火曜日(13:00～、14:00～、15:00～)

- ★場所・問い合わせ  
市民活動推進課市民相談係(市役所西棟7階)  
☎60-1829  
☎60-1921(予約専用)



- 母子(ひとり親)・女性相談  
月～金曜日  
(9:00～17:00 祝日・年末年始を除く)

- ★場所・問い合わせ  
子ども家庭支援センター  
☎60-1850

いずれも無料、  
秘密は厳守されます。



夜間開館日が  
変更になりました

### ● センター利用案内 ●

開館時間：月・水・木・金・土曜日 9:30～17:00  
火曜日 9:30～21:00

会議室利用時間

《午前》10:00～13:00

《午後》13:30～16:30

《夜間》17:00～20:30(火のみ)

※予約制(2か月前より可) / 利用料無料

### ● 発行 ●

むさしのヒューマン・ネットワークセンター  
武蔵野市境 2-10-27 武蔵境市政センター2階  
電話/FAX : 0422-37-3410  
E-mail : mhnc@tokyo.email.ne.jp  
ホームページアドレス <http://www.mhnc.jp/>